



学校要覧

令和 7 年 度



福井県立若狭高等学校

スーパーサイエンスハイスクール指定校

☎ 917-8507 福井県小浜市千種 1 丁目 6-13

TEL (0770) 52-0007(代)

FAX (0770) 52-0037

<https://www.wakasa-h.ed.jp>



令和 6 年度体育祭

〈表紙の写真〉 順造門

この建物は崎門学の道場であった小浜藩学問所順造館（一七七四年創立）の表門で、天保五年（一八三四年）に建てられた。

明治・大正・昭和三十三年（一九五八年）までは大手橋南詰の学問所跡に残されていたが、明治初期に順造館が琢成小学校校舎（現雲浜小）に転用されていた関係で、昭和三十四年に順造門は小浜市城内にあった旧雲浜小学校の敷地に移された。

その後、本校の前身である旧制小浜中学校が、順造館設立以来の人材育成にかける旧小浜藩主の悲願と物心両面にわたる支援とによって呱呱の声をあげたという由緒により、昭和五十五年（一九八〇年）二月本校の正門として移築された。

若狭高等学校

教育目標 (The aim of our school education)

「異質のものに対する理解と寛容の精神」を養い、教養豊かな社会人の育成を目指す。

To promote understanding and tolerance of differences among the students, and to produce students who can make a positive contribution to society.

スクールミッション (Our school mission)

異質のものに対する理解と寛容の精神を育むため、生徒同士の多様な交流や地域と世界をつなぐグローバルな対話を促進し、教科学習のさらなる充実と「地域資源活用型探究学習カリキュラム」の発展による課題研究の高度化を通じて、教養豊かな社会人を育成し、地域社会はもとより国際社会の持続的な発展にも貢献する。

We will nurture understanding and tolerance by promoting diverse student interactions and global dialogues that connect the Wakasa area with the world, while supporting students in becoming contributing adults through enriched subject learning and inquiry-based curriculum utilizing local resources for sustainable community development.



創立100周年モニュメント

若狭高校の伝統的教育理念

「人の世の幸せ、人類の最高の目的は、争いのない世界を作ることだと思ふ。同質のものが助け合ったところでそれは当たり前のことであつて、動物でも出来ることである。人類の平和の確立、或いは共存の成立ということとは、異質のもの

「人の世の幸せ、人類の最高の目的は、争いのない世界を作ることだと思ふ。同質のものが助け合ったところでそれは当たり前のことであつて、動物でも出来ることである。人類の平和の確立、或いは共存の成立ということとは、異質のもの

鳥居史郎元校長による
若狭高校研究雑誌Ⅴ
(昭和40年)
巻頭言より抜粋

若狭高等学校スクールポリシー

◆普通科

【アドミッションポリシー】

- ・様々な人や価値観と出会い、理解し合おうとする意欲を持つ生徒
- ・地域や世界とつながり、自らの可能性を広げたいと考える生徒
- ・学びに対する好奇心を持ち、探究する姿勢を大切にできる生徒
- ・将来、地域や社会の持続的発展に貢献する力を身につけたい生徒

【カリキュラムポリシー】

- ・教科の深い学びを通じた教養の育成
- ・探究的な学びを通じた課題設定・解決力の育成
- ・多様な交流・対話を通じたグローバルな視点の育成
- ・キャリア教育を通じた将来設計力の育成

【グラデュエーションポリシー】

- ・教養豊かな社会人としての基礎力を有する生徒
- ・探究的に学び続ける姿勢と実践力を有する生徒
- ・多様な価値観を尊重し、地域・社会に貢献する力を有する生徒

◆国際探究科

【アドミッションポリシー】

- ・グローバルな課題に対して関心を持ち、その解決に向けた探究活動に取り組める生徒
- ・国際的な交流に関心を持ち、積極的なコミュニケーションを図ることができる生徒

【カリキュラムポリシー】

- ・各教科と探究活動での学びを往還しつつ、多様な他者やもの（教材）との対話や地域との協働を通じて課題を発見したり、課題を追究したりする思考力や粘り強さを育むとともに、グローバル人材の育成に必要な高度な語学力や異文化に対する好奇心や寛容の精神を養う。

【グラデュエーションポリシー】

- ・「異質のものに対する理解と寛容」を国際的視点で具現化できる知性と行動力を持ち、対話を通じて新しい価値を創造し、グローバルな課題の解決を探究し続ける生徒

◆理数探究科

【アドミッションポリシー】

- ・数学や理科に強い関心を持ち、主体的に学ぶ姿勢と、他者と協力して学ぶ意欲がある生徒
- ・課題を自ら見だし、多角的に考察しながら解決を目指す探究心を持ち、将来、科学技術分野での活躍を目指す生徒
- ・地域や社会の課題に関心を持ち、自ら考え、行動して貢献しようとする意欲のある生徒

【カリキュラムポリシー】

- ・数学・理科の発展的な学びを通して、論理的思考力と科学的リテラシーを育成する
- ・探究活動、実験・観察・フィールドワークを重視し、主体的に学ぶ力を養う
- ・地域や海外との連携、外部機関との協力を通じて、協働力、表現力、発信力を高める

【グラデュエーションポリシー】

- ・数学・理科に関する高度な知識と技能を身に着け、論理的に思考・表現することができる生徒
- ・自ら課題を発見し、多面的な視点で考察しながら、主体的に探究活動に取り組むことができる生徒
- ・協働的に課題解決に取り組み、学びを社会に活かそうとする姿勢と、継続的に学ぶ意欲を持つ生徒

◆海洋科学科

【アドミッションポリシー】

- ・水産海洋に対して興味関心を持ち、学びに対する主体性を持った生徒
- ・地域と社会の水産海洋関連の諸課題に興味を持ち、水産の学びをいかして課題解決に貢献する意欲を持つ生徒
- ・水産海洋の学びに対応できるよう中学校で学ぶべき教科の基礎学力を有した生徒

【カリキュラムポリシー】

- ・主体的・対話的で深い学びを実現する授業を行い、目標とする資質・能力を養う。
- ・生徒自らの興味に基づく主体的な探究活動を進める。
- ・地域や企業、大学、行政等との共育を通して、地域の水産海洋関連課題の解決に取り組む
ことのできる能力を養う。
- ・台湾などの海外の海洋研究施設や教育機関と連携をすることで様々な意見があることを学び、グローバルな場で活躍できる能力を身に付け、地域に還元できる力を養う。
- ・若狭地域の豊かな自然の中で、フィールドワークや実習を通して水産海洋への興味関心を持たせる。

【グラデュエーションポリシー】

- ・水産海洋の学びを通して、自らの人生を主体的に歩む力、多様性を認める力、共感する力を身に付け、地域水産業の成長産業化に貢献し、地域未来の well-being を実現できる生徒

令和7年度 福井県立若狭高等学校（全日制）スクールプラン

業務改善のための取組		人権教育の推進
・デジタル採点やロイノート、Teamsの活用等を通して業務の精選と効率化を推進。 ・部活動休養日の遵守。協同管理による部活動の運営、主顧問・副顧問の役割拡大。部活動指導員の活用を通して教員が休養できる環境を整備。 ・変動制勤務時間の採用。事務手続きの電子化、簡素化の徹底。 ・定例職員朝礼の廃止。職員会議・運営委員会等の各会議の効率化。開催数の削減と短時間化。担任・副担任の協働推進。 ・生徒への配付物、PTA等、行事における保護者への配付資料をPDF化し、紙の使用量を削減。	自主・自立の精神 自他の敬愛と協力の精神の育成	・人権意識の向上をはかり、相互に個人として尊重する態度を養う。 ・差別をなくするために真実に努力する態度を養う。 ・感謝の気持ちを大切にし、全体の Well-being の実現をはかる。

重点目標

教育課程・学習支援	PTA・同窓会・地域との連携・式典統括・環境整備	図書・情報等の管理と発信	生徒のキャリアサポート	探究的な学習の推進	自主・自立の精神 自他の敬愛と協力の精神の育成	保健管理・教育相談	各部課・各学科・各学年との連携によるきめ細かな生徒支援	学習/環境の整備
教務部	庶務部	図書DXセンター	キャリアサポートセンター	SSH・研究部	生徒支援部	保健部	学年会	経営企画部
教職員の授業力の向上	PTA・同窓会・地域住民との連携による「開かれた学校」づくり	①DXに伴う教育環境整備促進 ②図書室の利用促進	①「ライフデザイン教育」の推進 ②データに基づいた学習計画の作成と情報の共有	①「楽しくなければ探究じゃない」をスローガンとし、探究的な学習の充実による生徒の課題発見能力の育成 ②SSH・国内外の高校・大学等との連携によるキャリア活動の充実 ③教科「探究」の研修会等を通じた教員コミュニティ	①自己肯定感の向上と他者を理解し尊重できる心の育成 ②自律心と規範意識の醸成 ③生徒会活動の充実 部活動の充実	①生徒の健康や体力増進に対する意識の向上 ②学習環境の整備清掃活動に自主的に取り組む姿勢の育成 ③校内各部署・各学年会や外部専門機関との連携による、悩みや問題を抱えた生徒への迅速かつ適切な対応	①教員間の連携による生徒のキャリア支援 ・保護者との綿密な情報交換による信頼関係の構築	①生徒や教員が安全で快適な施設環境の整備 ②事務手続きの電子化
具体的取組	具体的取組	具体的取組	具体的取組	具体的取組	具体的取組	具体的取組	具体的取組	具体的取組
各教科等における見方・考え方を明確にした授業の実践を通して、知識の構造化を促し、思考・表現・判断力を育成を図る。 ・教科書の授業交流・研究の活性化 目標 ・PTA総会の参加率 60%以上、満足度 85%以上 ・各委員会の参加率 80%以上、満足度 85%以上 ・同窓会総会への参加 2 回以上 80%以上	PTA総会、各委員会活動、同窓会総会などの場で積極的な参加と意見交換の充実に努める。 目標 ・PTA総会の参加率 60%以上、満足度 85%以上 ・各委員会の参加率 80%以上、満足度 85%以上 ・同窓会総会	①ICT環境の強化を図り、授業のDXを目指す。 目標 授業で毎日タブレットを活用する教員・生徒 100%を目指す。 ②読書案内や新刊図書の情報発信を充実させ、読者の利用者を増加を図る。 目標 生徒の図書室利用満足度 80%以上	①「ライフデザイン講座」を開講する。従来は年間数回しか実施できていた内容を、令和7年度では放課後に地元へ働く社会人、大学等各種学校の先生、本校OB・OGを講師に招き、様々な分野に関する講演会や生き方、職業や地域について（自分ごととして体験・経験し、）未来を考える機会を提供していく。 目標 自分の将来や生き方、職業や地域の未来について考える機会を得た生徒 90%以上	①教科「探究」に関する授業研究を組織的に行うために、「探究」の各科目のリーダーと探究科先生が定期的に打ち合わせを行う。 ②教科「探究」に関する授業力の向上を図るため、各科目内の授業担当者定期的に打ち合わせを行い、授業のあり方について体験・経験を深める。 ③教科「探究」に関する研修会等により、担当者の授業力を向上させるとともに教員間のコミュニティを形成する。 目標 ・教科「探究」にて特効的課題深化力を獲得したと認められる生徒が 80%以上 ・科目リーダーとの打ち合わせを月に 1 回以上行った教員が 80%以上	①各活動において、自己理解と多様性の大切さを理解させることに努め、思いやりや助け合いの精神、その実践力を高める。 目標 偏見に基づき差別やいじめなど、心身を傷つけるような事件の発生を予防する。学校生活を振り返り思いやりのある行動がとれたと自覚できる生徒 80%以上を目指す。 ②8時20分までに教室に入ることや奨励し、5分前行動を習慣づける。 目標 生徒の自主的・積極的な清掃取組率 85%以上	①検診結果をもとに自己健康状態を把握させ、日常的に生徒自ら健康管理ができるように努める。 目標 生徒の健康管理・体力増進に対する意識向上率 80%以上 ②時間いっぱい清湯に取り組ませるとともに、教室や身の回りの整理整頓、こまめな分別なごみ環境整備に努める。 目標 生徒の自主的・積極的な清掃取組率 85%以上	①キャリア実現に向け、3年間を員取えた計画・実施・再検討を各学年団で共有する。 目標 進路研修や進路ITを通して自身の進路について考えてを深めることができる生徒 80%以上 ②10頃の保護者連絡および保護者会での情報共有を密にし、地域や保護者へ教育内容を分かりやすく提示する。 目標 保護者会の満足度 80%以上	①緊急的な特別工事の実施 目標 工事件数 7 件 ②旅費手続きや私費会計のペーパーレス化やForms（QR コード）を利用した通学証明書、在学証明書の発行手続きのDX化 目標 取り組み件数 3 件

若狭高等学校校歌

Wakasa High School Song

山本 和夫 作詞
山田 耕祥 作曲

行進曲風に



あ く さ ゅ も は ゆ る ー た ー だ ー が ん に き ぼ ー
く す つ ぼ ん か ね い の ー ー あ ー ら ー し お の ひ か ー ま

う り か が や く ー ま ゆ あ ぐ れ ば あり
く よ わ ー も ー さ と つ ー の ま そ し く と

た ら し き よ の か ー ね な り て
そ う の び ふ え を ゆ ー え り う と
も し か か ー ち ー え を く み

せ い の に じ の た つ ー わ か さ わ ー か ー ー さ
あ い り ひ た に ふ ー なる ろ ー ー ー
こ こ ら の し ん ま も の す の

あ す さ か え を に な も の わ れ ら わ ー れ ー ー ら
じ そ の ほ こ り た く し ー す む
し ん り の う み を お し す

わ れ ら が が く し や わ か さ こ う ー こ う ー

(一)

朝雲映ゆる多田ヶ嶺に

希望かがやく眉あぐれば

新しき世の鐘鳴りて

世紀の虹の立つところ

若狭 若狭

明日の栄を擔うもの
われら
(くり返す)

われらが学舎 若狭高校

(二)

久須夜の峯に緑もえ

光麗らの郷土の空

理想の笛を囀鳴と

相寄りひたに吹き鳴らす

若狭 若狭

自尊の誇り高く恃す
われら
(くり返す)

われらが学舎 若狭高校

(三)

日本海の荒潮の

逆巻く夜半も度しく

灯かがげ知恵を汲み

心の羅針を護るもの

若狭 若狭

真理の海を推し進む
われら
(くり返す)

われらが学舎 若狭高校

沿革の大要

明治27	福井県尋常中学校小浜分校設置。 (雲浜村順造館の敷地の一部)	明：38	私立稚桜女学校創立(雲浜村)。
明：30	独立して福井県小浜尋常中学校となる。 この年をもって創立1年とする。	明：39	遠敷郡立小浜女子技芸学校と改称、旧城内に移転。
明：31	福井県小浜中学校と改称。 第1回卒業生を出す。	大正12	福井県立小浜高等女学校と改称、竹原地区(現本校所在地)に新築移転。
明：33	校舎新築移転(西津鷹場)。		
明：34	福井県立小浜中学校と改称。		
昭和23	中野定雄氏、校長就任。学制改革にともない、小浜中学校、小浜高等女学校、小浜水産学校が合併し、福井県立小浜高等学校を設置、普通・水産・家庭の3課程をおく。旧女学校校舎は新制中学校が使用。7月定時制発足、中心校を小浜、分校を高浜・中名田に設置。		
昭：24	県立遠敷高等学校(定時制三方・上中分校を含む)と合併し、福井県立若狭高等学校を設置。普通・家庭・商業・水産・農林の5課程を置く。縦割ホーム制開始。		
昭：25	定時制本郷分校設置。3月若狭高校第一回卒業証書授与式が挙行。 若狭高校校歌(作詞・山本和夫、作曲・山田耕筈)できる。		
昭：26	新制中学校と校舎交換し、旧女学校校舎(現在地)に移転。 3月定時制第一回卒業生巣立つ。		
昭：28	水産課程は福井県立小浜水産高等学校として分離独立。		
昭：31	家庭課程募集停止、定時制上中・中名田分校廃校、図書館・体育館新築。		
昭：32	創立60周年記念式典。図書館建設。		
昭：33	片山一夫氏、校長就任。農林課程は福井県立若狭農林高等学校として分離独立。 家庭課程(被服科)復活。		
昭：34	辻起夫氏、校長就任。商業科教棟・音楽教室新築。		
昭：35	5ヶホーム増(全35HR)、全日制1,528名。		
昭：36	鳥居史郎氏、校長就任。		
昭：37	北館完成(鉄筋3階建)。		
昭：38	家政科復活。定時制本郷分校廃校。5ヶホーム増(全40HR)、全日制1,650名。		
昭：39	本館完成(鉄筋3階建)、購買新築。図書館裏に商業科3年生有志により泉水池完成。 この周辺を学園広場と呼ぶようになる。		
昭：40	西島銀蔵氏、校長就任。第2体育館完成。10ヶホーム増(全50HR)、全日制2,350名。		
昭：41	竹中淳三氏、校長就任。プール(25m)完成。		
昭：42	家庭科教棟(東館)増築。県下で全国高校総体が開催され、本校はボクシング会場となる。 創立70周年記念式典。青戸会館起工。		
昭：43	体育館付属設備増築。福井国体が開催され、野球部が全国優勝。 また本校はボクシング会場となる。定時制高浜分校廃校。		
昭：44	斎藤豊氏、校長就任。生徒寄宿舎新築。青戸会館新築。定時制三方分校廃校。 福井県立美方高等学校の新設にともない家政科・被服科募集停止。 HR再編により35HRとなる。		
昭：45	東條義山氏、校長就任。理数科設置。		
昭：46	家政科・被服科廃止。武道館完成。		
昭：47	浅妻正雄氏、校長就任。三角地帯(現ソフトボールグラウンド)が校舎敷地となる。		
昭：48	野球部、神宮大会にて全国優勝。テニスコート完成。		
昭：49	西谷寿道氏、校長就任。		
昭：52	宮川茂夫氏、校長就任。創立80周年式典。図書館書庫(現・同窓会館)起工。		
昭：53	図書館書庫新築。ステージ・更衣室増築。		
昭：54	田中秋男氏、校長就任。		
昭：55	順造門移築。		
昭：57	松崎利夫氏、校長就任。		
昭：60	松宮憲夫氏、校長就任。		
昭：61	全校舎改築落成記念式典。		
昭：62	須田賢男氏、校長就任。情報処理科設置。創立90周年記念式典。 トレーニングルーム設置。門柱・校歌碑新設。		
平成元	奥本哲郎氏、校長就任。		
平：4	野球グラウンド全面改修。ポートハウス改築。		
平：5	上中良仙氏、校長就任。管理棟・2号館改装。部室建設(2棟16室)。青戸会館焼失。		
平：6	縦割ホーム制からクラス制へ移行。第2体育館改装。		
平：7	堂前廣氏、校長就任。		
平：8	セミナーハウス新築。プール改修。 タイから長期留学生(男子高校生1名)を受け入れる。		
平：9	杉谷正美氏、校長就任。創立100周年記念式典。普通教棟補強工事。 野外ステージ「伴信友生誕地」記念碑新設。マレーシアから長期留学生(女子高校生1名)を受け入れる。環日本海アジア高校生留学制度はじまる。		
平：10	タイから長期留学生(男子高校生1名)を受け入れる。 新1年生より制服が現行のブレザー型へ移行。		
平：11	藤田成一氏、校長就任。マレーシアから長期留学生(女子高校生1名)を受け入れる。 図書館を図書学習センターと改称し、パソコン22台設置。		

平：12	野球部雨天練習場新築。タイから長期留学生（女子高校生1名）を受け入れる。
平：13	アジア短期研修実施。生徒24名、タイ・マレーシアへ10日間滞在研修。
平：14	吉村利昭氏、校長就任。
平：16	吉田五衛氏、校長就任。普通教室空調設備完成。タイから生徒11名本校へ10日間短期留学。
平：17	中国西安市から長期留学生（女子高校生1名）を受け入れる。
平：18	古谷活也氏、校長就任。中国西安市から長期留学生（女子高校生1名）を受け入れる。
平：19	創立110周年記念式典。時計台「無間断」新装。順造門改装、学園広場整備。 同窓会館整備。中国西安市から長期留学生（男子高校生1名）を受け入れる。
平：20	環日本海アジア高校生国際交流制度はじまる。
平：21	中島嘉文氏、校長就任。ボート部女子舵手付きクォドルプル、インターハイ優勝。 2号館耐震工事完了。ASEP2009参加。生徒3名、台湾へ5日間滞在交流。
平：22	「杉田玄白記念賞」を創設。ボート部女子クォドルプル、インターハイ2連覇達成。
平：23	文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（27年度まで5年間）の指定を受ける。 ボート部女子ダブルスカル、インターハイ優勝。ノーベル化学賞受賞根岸英一先生による講演会開催。
平：24	城谷義則氏、校長就任。文理探究科設置、理数科募集停止。 ボート部男子舵手付きクォドルプル、全国高等学校選抜ボート大会優勝。 SSH 海外科学研修実施（サンフランシスコ）。 福井県立大学海洋生物資源学部と高大連携協定締結。
平：25	小浜水産高等学校を統合し、海洋科学科を設置。若狭高等学校海洋キャンパス開設。 2学年に国際探究科、理数探究科を設置。商業科、情報処理科募集停止。 SSH「高校生環境・エネルギー学会」開催。国際探究科語学研修（シンガポール）。 第一体育館耐震工事完了。ボート部男子ダブルスカル、全国高等学校選抜ボート大会優勝。 実習艇「みさご」建造。
平：26	平松正尚氏、校長就任。学園広場に歩道設置。
平：27	東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターと高大連携協定締結。
平：28	全日制が、普通科・国際探究科・理数探究科・海洋科学科の4学科となる。 OECD イノベーションスクールネットワークより研究指定を受ける。 東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターと高大連携協定締結。
平：29	福嶋洋之氏、校長就任。定時制昼間部設置。 文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（第2期33年度まで5年間）の指定を受ける。 創立120周年記念式典（10月7日）。普通教室に壁掛け式プロジェクター設置、給付型奨学金制度制定、大・小体育館整備、テニスコート整備、校門・学園広場に外灯設置、校門前の植栽等整備、 収蔵品展示ケース整備、集会用椅子購入。 ボート部女子ダブルスカル、全国高等学校選抜ボート大会優勝。
平：30	ボート部女子シングルスカル、全日本ジュニアボート選手権大会優勝。 ボート部女子ダブルスカル、国民体育大会優勝。全国高等学校選抜ボート大会優勝。 海洋科学科の生徒が開発した鯖味噌付缶詰が宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙日本食に認証される。 デ・ラ・サル・リパ高校と連携協定締結。 横浜国立大学と連携協定締結。
令和元	中森一郎氏、校長就任。 ボート部女子シングルスカル、全国高等学校選抜ボート大会優勝。
令：2	SSH第2期中間評価において全国最高ランクの評価を受ける（77校中6校）。 「宇宙食サバ缶」が、国際宇宙ステーション滞在の野口宇宙飛行士に絶賛される。 ボート部女子シングルスカル、全国高等学校選抜ボート大会優勝。 3年普通科生徒が「未来をつくる若者オブ・ザ・イヤー」で内閣総理大臣表彰受賞。
令：3	新小型実習船「雲龍丸」竣工式（5月25日）。 文部科学省よりマイスターハイスクール（5年度まで3年間）の指定を受ける。 台湾基隆市立暖暖高級中学と連携協定締結。 マーセッドカレッジ（アメリカ）と連携協定締結。
令：4	北村徹氏、校長就任。 2学期制（前後期）及び単位制、学年進行で開始。 滋賀大学と連携協定締結。 台湾海洋大学と連携協定締結。 デ・ラ・サル・リパ高校との連携協定2期目締結。 横浜国立大学との連携協定3期目締結。
令：5	橋本有司氏、校長就任。 地域みらい留学第一期生入学。 新「若竹寮」開寮。 野球部「21世紀枠」推薦校選出。 海洋科学科が台湾への研修旅行を実施（台湾基隆市暖暖高級中学を訪問）。 国際探究科がフィリピンへの研修旅行を実施（デ・ラ・サル・リパ学園を訪問）。
令：6	文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（第3期〔基礎枠〕10年度まで5年間）の指定を受ける。 連携協定を結ぶマーセッドカレッジへ1名進学。 デ・ラ・サル・リパ高校との連携協定3期目締結。 SSH 海外研修実施（アメリカ合衆国カリフォルニア州）。 国際探究科・理数探究科がフィリピン研修、海洋科学科が台湾研修、普通科が沖縄研修を実施。 横浜国立大学との連携協定3期目締結。
令：7	渡邊久暢氏、校長就任。

令和7年度 第1学年教育課程

学科・類型		標準 単位	普 通 科	文 理 探 究 科	海 洋 科 学 科
各教科	科目				
国 語	現 代 の 国 語	2	2	2	2
	言 語 文 化	2	2	2	2
	論 理 国 語	4			
	文 学 国 語	4			
	国 語 表 現	4			
	古 典 探 究	4			
地理歴史	地 理 総 合	2	2	2	2
	地 理 探 究	3			
	歴 史 総 合	2	2	2	2
	日 本 史 探 究	3			
公 民	世 界 史 探 究	3			
	公 共	2			
	倫 理	2			
数 学	政 治 ・ 経 済	2			
	数 学 I	3	3		3
	数 学 II	4			
	数 学 III	3			
	数 学 A	2	2		
	数 学 B	2			
理 科	数 学 C	2			
	応用数学(学校設定科目)	2～6			
	科 学 と 人 間 生 活	2			
	物 理 基 礎	2			
	物 理 理	4			
	化 学 基 礎	2	2		
	化 学	4			
	生 物 基 礎	2			
	生 物	4			
保健体育	地 学 基 礎	2			
	地 学	4			
芸術	体 育	7～8	3	2	3
	保 健	2	1	1	1
外国語	音 楽 I	2	2	2	2
	音 楽 II	2			
	美 術 I	2	2	2	2
	美 術 II	2			
	書 道 I	2	2	2	2
	書 道 II	2			
家庭	英 語 コミュニケーション I	3	3		4
	英 語 コミュニケーション II	4			
	英 語 コミュニケーション III	4			
	論 理 ・ 表 現 I	2	2		
	論 理 ・ 表 現 II	2			
	論 理 ・ 表 現 III	2			
情報	家 庭 基 礎	2		2	
	家 庭 総 合	4			
	情 報 I	2	2	2	
	情 報 II	2			
<備 考>	データ解析論(学校設定科目)	1			
	デ ー タ サ イ エ ン ス	2			
普 通 科 ・ 「探究Ⅰ」で「総合的な探究の時間」を代替する。					
・「基礎科学」で「科学と人間生活」を代替する。					
文理探究科 ・ 「探究科学Ⅰ」で「総合的な探究の時間」と「理数探究基礎」を代替する。					
・「理数数学Ⅰ」で「数学Ⅰ」を代替する。					
・「理数化学」で「化学基礎」を代替する。					
・「総合英語Ⅰ」で「英語コミュニケーションⅠ」を代替する。					
海洋科学科 ・ 「海洋探究Ⅰ」で「総合的な探究の時間」を代替する。					
・「基礎科学」で「科学と人間生活」を代替する。					
・「海洋情報技術」で「情報Ⅰ」を代替する。					
・「ふくい産業」を「水産海洋基礎」の中で実施する。					

学科・類型		標準 単位	普 通 科	文 理 探 究 科	海 洋 科 学 科
各教科	科目				
理 数	理 数 数 学 I	4～8		5	
	理 数 数 学 II	7～15			
	理 数 数 学 特 論	2～6			
	理 数 物 理	2～10			
	理 数 化 学	2～10		2	
	理 数 生 物	2～10			
	理 数 地 学	2～10			
英 語	総 合 英 語 I	3～6		3	
	総 合 英 語 II	4～6			
	総 合 英 語 III	4～6			
	ディベート・ディスカッションⅠ	2～6		2	
	ディベート・ディスカッションⅡ	2～6			
	エッセイライティングⅠ	2～6			
	エッセイライティングⅡ	2～6			
水 産	Extensive English (学校設定科目)	2～6			
	水 産 海 洋 基 礎	2～6			5
	課 題 研 究	2～8			
	総 合 実 習	2～12			
	海 洋 情 報 技 術	2～6			2
	水 産 海 洋 科 学	2～8			
	漁 業	2～8			
	航 海 ・ 計 器	2～8			
	船 舶 運 用	2～10			
	船 用 機 関	2～12			
	機 械 設 計 工 作	2～6			
	電 気 理 論	2～10			
	移動体通信工学	2～8			
	海 洋 通 信 技 術	2～10			
	資 源 増 殖	2～10			
	海 洋 生 物	2～8			
	海 洋 環 境	2～8			
	小 型 船 舶	2～4			
	食 品 製 造	2～12			
	食 品 管 理	2～12			
	水 産 流 通	2～6			
	ダ イ ビ ン グ	2～4			
	マ リ ン ス ポ ー ツ	2～4			
	海洋探究Ⅰ（学校設定科目）	1～3			1
	海洋探究Ⅱ（学校設定科目）	1～3			
	海洋探究Ⅲ（学校設定科目）	1～3			
探 究 (学校設定教科)	探 究 I	1～3	1		
	探 究 II	1～3			
	探 究 III	1～3			
	基 礎 科 学	1～3	2		2
	探 究 科 学 I	1～3		2	
	探 究 科 学 II	1～3			
	探 究 科 学 III	1～3			
	国際・社会探究Ⅰ	1～3			
	国際・社会探究Ⅱ	1～3			
	文 系 総 合	1～3			
	理 系 総 合	1～3			
	地 域 活 性 化 論	1～3			
	国 際 社 会 探 究	1			
	自 然 ・ 社 会 探 究	1			
	専 門 科 目 計		3	14	10
小 計			31	31	31
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1	1	1
総 合 的 な 探 究 の 時 間			3～6	0	0
合 計			32	32	32

令和7年度 第2学年教育課程

教育課程

学科・類型			普通科		国際探究科	理数探究科	海洋科学科
各教科	科 目	標準単位	文系	理系			
国 語	現 代 の 国 語	2					
	言 語 文 化	2					
	論 理 国 語	4	2	2	2	2	2
	文 学 国 語	4	2		2		2
	国 語 表 現	4					
	古 典 探 究	4	2	2	2	2	
地理歴史	地 理 総 合	2					
	地 理 探 究	3	3	2		2	
	歴 史 総 合	2					
	日 本 史 探 究	3	3	2	3	2	
公 民	世 界 史 探 究	3	3		3		
	公 共	2	2	2	2	2	2
	倫 理	2					
	政 治 ・ 経 済	2					
数 学	数 学 I	3					
	数 学 II	4	3	3			
	数 学 III	3					
	数 学 A	2					2
	数 学 B	2	2	2			
	数 学 C	2					
理 科	応用数学(学校設定科目)	2～6					
	科 学 と 人 間 生 活	2					
	物 理 基 礎	2		2			
	物 理	4		2			
	化 学 基 礎	2					2
	化 学	4		2			
	生 物 基 礎	2	2	2			2
	生 物	4		2			
	地 学 基 礎	2					
保健体育	地 学	4					
	体 育	7～8	2	2	2	2	2
	保 健	2	1	1	1	1	1
芸 術	音 楽 I	2					
	音 楽 II	2					
	美 術 I	2					
	美 術 II	2					
	書 道 I	2					
	書 道 II	2					
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3					
	英語コミュニケーションⅡ	4	4	3			2
	英語コミュニケーションⅢ	4					
	論 理 ・ 表 現 I	2					2
	論 理 ・ 表 現 II	2	2	2			
	論 理 ・ 表 現 III	2					
家庭	家 庭 基 礎	2	2	2			2
	家 庭 総 合	2					
情 報	情 報 I	2					
	情 報 II	2					
	データ解析論(学校設定科目)	1					
	デ ー タ サ イ エ ン ス	2				1	
理数	理 数 探 究 基 礎	2					
	理 数 探 究	2～5					
＜ 備 考 ＞							
普 通 科 ・ 「探究Ⅱ」で「総合的な探究の時間」を代替する。							
国際探究科 ・ 「国際 ・ 社会探究Ⅰ」で「総合的な探究の時間」を代替する。							
理数探究科 ・ 「理数物理」「理数生物」で「物理基礎」「生物基礎」を代替する。							
・ 「総合的な探究の時間」を「理数探究」で代替し、さらに、							
「探究科学Ⅱ」で代替する。							
海洋科学科 ・ 「海洋探究Ⅱ」で「課題研究」と「総合的な探究の時間」を代替する。							

学科・類型			普通科		国際探究科	理数探究科	海洋科学科
各教科	科 目	標準単位	文系	理系			
理数	理 数 数 学 I	4～8					
	理 数 数 学 II	7～15			4	5	
	理 数 数 学 特 論	2～6			1	1	
	理 数 物 理	2～10			2	4	}
	理 数 化 学	2～10				2	
	理 数 生 物	2～10			2	4	}
	理 数 地 学	2～10					
英語	総 合 英 語 I	3～6					
	総 合 英 語 II	4～6			4	3	
	総 合 英 語 III	4～6					
	ディベート・ディスカッションⅠ	2～6					
	ディベート・ディスカッションⅡ	2～6					
	エッセイライティングⅠ	2～6			2	2	
	エッセイライティングⅡ	2～6					
水産	Extensive English (学校設定科目)	2～6					
	水 産 海 洋 基 礎	2～6					
	課 題 研 究	2～8					
	総 合 実 習	2～12					2
	海 洋 情 報 技 術	2～6					
	水 産 海 洋 科 学	2～8					2
	漁 業	2～8					
	航 海 ・ 計 器	2～8					
	船 舶 運 用	2～10					
	船 用 機 関	2～12					
	機 械 設 計 工 作	2～6					
	電 気 理 論	2～10					
	移 動 体 通 信 工 学	2～8					
	海 洋 通 信 技 術	2～10					
	資 源 増 殖	2～10					
	海 洋 生 物	2～8					
	海 洋 環 境	2～8					
	小 型 船 舶	2～4					2
	食 品 製 造	2～12					2
	食 品 管 理	2～12					
	水 産 流 通	2～6					
	ダ イ ビ ン グ	2～4					2
	マ リ ン ス ポ ー ツ	2～4					
	海洋探究Ⅰ（学校設定科目）	1～3					
	海洋探究Ⅱ（学校設定科目）	1～3					2
	海洋探究Ⅲ（学校設定科目）	1～3					
探究 (学校設定教科)	探 究 I	1～3					
	探 究 II	1～3	2	2			
	探 究 III	1～3					
	基 礎 科 学	1～3					
	探 究 科 学 I	1～3					
	探 究 科 学 II	1～3				2	
	探 究 科 学 III	1～3					
	国 際 ・ 社 会 探 究 I	1～2			2		
	国 際 ・ 社 会 探 究 II	1～2					
	文 系 総 合	1～3					
専門科目計	地 域 活 性 化 論	1～3					
	専 門 科 目 計		2	2	17	19	10
	小 計		31	31	31	31	31
	ホ ー ム ル ー ム 活 動		1	1	1	1	1
	総 合 的 な 探 究 の 時 間	3～6	0	0	0	0	0
合 計			32	32	32	32	32

令和7年度 第3学年教育課程

学科・類型			普通科		国際探究科	理数探究科	海洋科学科
各教科	科 目	標準単位	文系	理系			
国語	現代の国語	2					
	言語文化	2					
	論理国語	4	2	2	2	2	2
	文学国語	4	2		2		2
	国語表現	4					
	古典探究	4	2	2	2	2	
地理歴史	地理総合	2					
	地理探究	3	2	2	2	2	
	歴史総合	2					
	日本史探究	3	2	2	2	2	
	世界史探究	3	2				
公民	公民	2					
	倫理	2	2○		2		
	政治・経済	2	3		2		2
数学	数学Ⅰ	3					4
	数学Ⅱ	4	2	1			
	数学Ⅲ	3		4			
	数学A	2					
	数学B	2					2
	数学C	2	2	2			
	応用数学(学校設定科目)	2～6		4			
理科	科学と人間生活	2					
	物理基礎	2					
	物理	4		4			
	化学基礎	2	1		4		
	化学	4					
	生物基礎	2	1				
	生物	4		4			4●
	地学基礎	2					
	地学	4					
保健体育	体育	7～8	2	2	3	3	2
	保健	2					
芸術	音楽Ⅰ	2					
	音楽Ⅱ	2	2				2
	美術Ⅰ	2					
	美術Ⅱ	2	2	2○			2
	書道Ⅰ	2					2●
	書道Ⅱ	2	2				2
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3					
	英語コミュニケーションⅡ	4					3
	英語コミュニケーションⅢ	4	4	3			
	論理・表現Ⅰ	2					
	論理・表現Ⅱ	2					2
家庭	家庭基礎	2					
	家庭総合	2					
情報	情報Ⅰ	2					
	情報Ⅱ	2					
	データ解析論(学校設定科目)	1	1	1	1	1	
理数	理数探究基礎	2					
	理数探究	2～5					
<備考> 国際探究科・「理数物理」「理数生物」「理数化学」で「物理基礎」「生物基礎」「化学基礎」を代替する。 理数探究科・「理数物理」「理数生物」で「物理基礎」「生物基礎」を代替する。							

学科・類型			普通科		国際探究科	理数探究科	海洋科学科
各教科	科 目	標準単位	文系	理系			
理数	理数数学Ⅰ	4～8					
	理数数学Ⅱ	7～15			3	5	
	理数数学特論	2～6			1	1	
	理数物理	2～10			1	4	
	理数化学	2～10			1	4	
	理数生物	2～10			1	4	
	理数地学	2～10					
英語	総合英語Ⅰ	3～6					
	総合英語Ⅱ	4～6				3	
	総合英語Ⅲ	4～6					
	ディベート・ディスカッションⅠ	2～6					
	ディベート・ディスカッションⅡ	2～6			2		
	エッセイライティングⅠ	2～6					
	エッセイライティングⅡ	2～6			2	2	
水産	Extensive English (学校設定科目)	2～6			2		
	水産海洋基礎	2～6					
	課題研究	2～8					1
	総合実習	2～12					2
	海洋情報技術	2～6					
	水産海洋科学	2～8					3
	漁業	2～8					2●
	航海・計器	2～8					
	船舶運用	2～10					
	船用機関	2～12					
	機械設計工作	2～6					
	電気理論	2～10					
	移動体通信工学	2～8					
	海洋通信技術	2～10					
	資源増殖	2～10					
	海洋生物	2～8					
	海洋環境	2～8					
	小型船舶	2～4					
	食品製造	2～12					
	食品管理	2～12					2
	水産流通	2～6					
	ダイビング	2～4					
	マリンスポーツ	2～4					
	海洋探究Ⅰ(学校設定科目)	1～3					
	海洋探究Ⅱ(学校設定科目)	1～3					
	海洋探究Ⅲ(学校設定科目)	1～3					
探究 (学校設定教科)	探究Ⅰ	1～3					
	探究Ⅱ	1～3					
	探究Ⅲ	1～3					
	基礎科学	1～3					
	探究科学Ⅰ	1～3					
	探究科学Ⅱ	1～3					
	探究科学Ⅲ	1～3					
	国際・社会探究Ⅰ	1～2					
	国際・社会探究Ⅱ	1～2					
	文系総合	1～3	1	1	1	1	
	理系総合	1～3	1				
	地域活性化論	1～3					1
	国際社会探究	1					
	自然・社会探究	1					
専門科目計				2	1	14	20
小計				30	30	30	30
ホームルーム活動				1	1	1	1
総合的な探究の時間				3～6	1	1	1
合計				32	32	32	32

令和7年度 定時制教育課程

教育課程

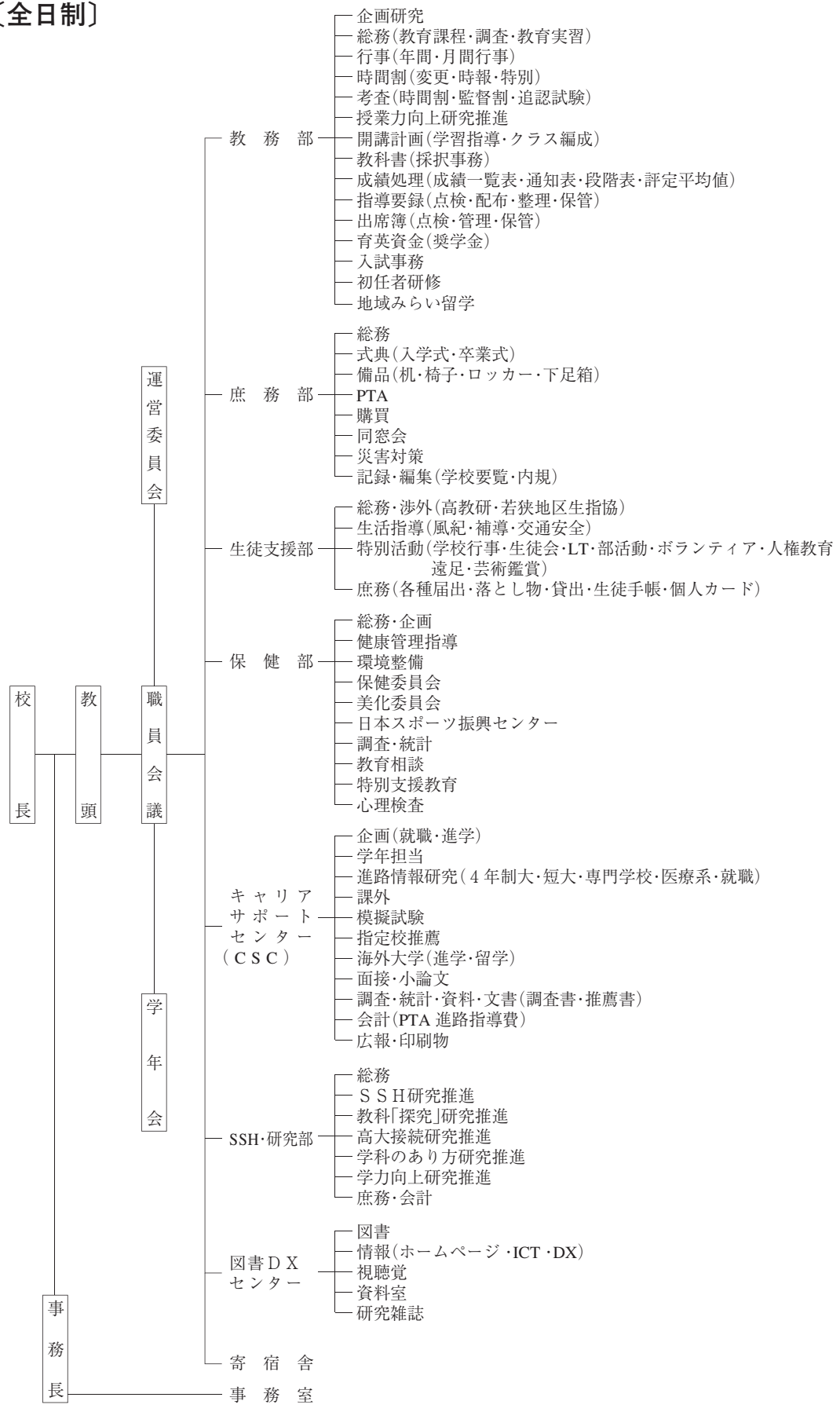
区 分	教 科	学 科	普 通 科			
		学年 科目	1 年	2 年	3 年	4 年
常 設 科 目	国 語	現代の国語	2			
		言 語 文 化		2		
		国 語 表 現			2	2
	地理歴史	地 理 総 合		2		
		歴 史 総 合			2	
	公 民	公 共	2			
	数 学	数 学 I	2	2		
		数 学 A			2	2
	理 科	科学と人間生活	2			
		物 理 基 礎			2	
		化 学 基 礎		2		
		生 物 基 礎				2
	保健体育	体 育	2	2	4	2
		保 健	2			
	芸 術	美 術 I		2		
	外 国 語	英語コミュニケーション I	2	2	2	
		論理・表現 I				2
	家 庭	家 庭 総 合	2	2		
		フードデザイン			2	
		保 育 基 礎				2
	情 報	情 報 I	2			
	商 業	ビジネス基礎		2		
		簿 記				2
		マーケティング			2	
		情 報 処 理				2
	学校設定	ファイナンシャル プランニング				2
	小 計			18	18	18
特 設 科 目	国 語	国 語 表 現		2		
	数 学	数 学 A		2		
	理 科	生 物 基 礎	2			
	芸 術	音 楽 I	2			
	外 国 語	論理・表現 I	2			
	商 業	情 報 処 理		2		
	家 庭	保 育 基 礎	2			
		ファッション造形基礎		2		
	学校設定	トータルライフ	2			
ファイナンシャル プランニング			2			
小 計			10	10		
ホームルーム活動			1	1	1	1
総合的な探究の時間			1	1	1	1
合 計			20～30	20～30	20	20
備 考						

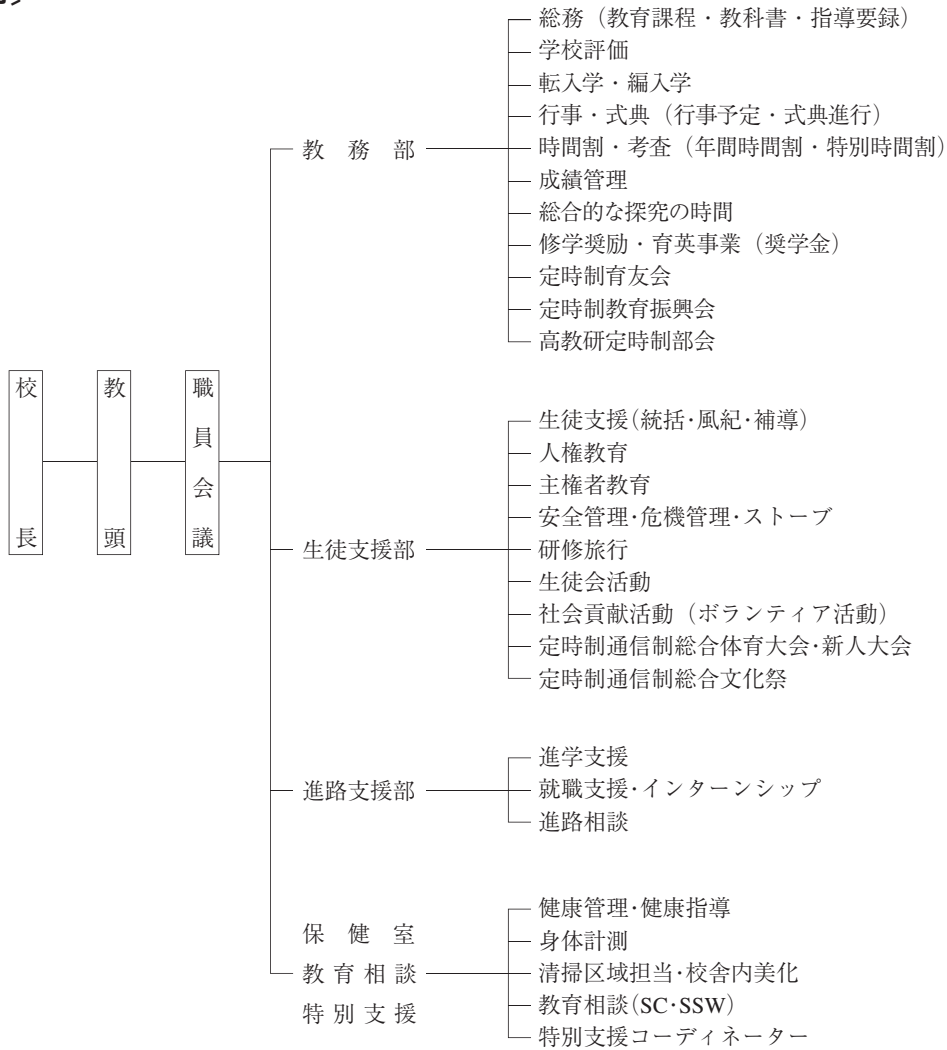
※各年次の単位数は、前期と後期の単位数の合計

※特設科目を履修した者は3年間での修了が可能

校 務 分 掌 表

〔全日制〕





校歌碑 若狭高校の前身である旧制小浜中学校校歌(左)、
同じく小浜高等女学校校歌(右)、現若狭高校校歌(中央)

年 間 主 要 行 事

	全 日 制	定 時 制
月	行 事	行 事
4	入学式（7日） 前期始業式（8日） 1年オリエンテーション（9、10日） 面談週間（9～15日） 身体計測（11日） 遠足（2・3年、25日） 1年新入生研修（1年、25日） 心電図検査・検尿、内科検診（～5月）	入学式（7日） 前期始業式（8日） 生徒会前期役員選挙（16日） 内科検診（16日） 生徒総会（23日） 心電図検査・検尿（～5月） 身体計測（23日）
5	生徒集会（1日） 五月考査（16～17日） PTA総会（17日） 垂直避難訓練（23日） 互見授業（26～） 春季高校総体（30～6/8日）	新入生歓迎球技大会（13日） 交通安全講話（14日） 避難訓練 第1中間考査（20～23日） ボランティア活動
6	朝読書週間（9～13日） 校地除草（10日） 地域の方から学ぼう（1年、12日） 歯科検診（～6月） 探究協働会議（各学科） 体育祭（24日） 3年7月考査（30～7/4）	部活動期間（3～5日、10～12日） 育友会総会（13日） 県定通制総合体育大会（15日） 進路ガイダンス（18日） 薬物乱用・非行防止講話（25日） 歯科検診 ボランティア活動
7	7月考査（1、2年 1～4日） SSH環境フォーラム（12日） 合唱コンクール（18日） 夏季休業（24～8/24） 保護者会（29日） オープンスクール（中学生対象、31日）	第2中間考査（6/30～7/3） 生徒総会（14日） 学校祭準備（14日～） 保護者会（17日） 夏季休業（19～8/24） ボランティア活動
8	学校閉庁日（12～15日） 授業再開（25日） 学校祭準備（25～29日） 学校祭（30、31日）	学校閉庁日（12～15日） 全国定通制総合体育大会 ボランティア活動 授業再開（25日） 学校祭準備（25～29日） 学校祭（30、31日）
9	インターンシップ（海洋科学科2年、8～12） 就職試験開始（16日～） 面談週間（16～24日） 後期生徒会執行委員長選挙（18日） 前期終業式（26日） 秋季休業（27～10/3） 新人大会（～11月）	後期編入学者選抜試験 前期期末考査（10～16日） 生徒会後期役員選挙（17日） 保護者会（25日） 前期卒業式・終業式（26日） ボランティア活動 秋季休業（27～10/3）
10	SSHアメリカ研修（1～5日） 後期始業式（6日） 強歩大会（10日） 10月考査（15～17日） 朝読書週間（20～24日） 校地除草（23日） 生徒集会（30日） 公開授業週間（28～31日） 探究協働会議（各科2年）	後期始業式（6日） 生徒総会（15日） 体育祭（16日） 北信越定通制総合体育大会（18、19日） 県定通制生活体験発表会（25日） 県定通制連合文化祭（25日） 研修旅行（31日） 身体計測 ボランティア活動
11	地域の方から学ぼう（13日）	日本語検定（7日） 部活動期間（11～13日、18～20日） 県定通制新人大会（22日） ボランティア活動
12	12月考査（2～5日） 対話行事（19日） 保護者会（22日） 冬季休業（24～1/7）	後期中間考査（2～5日） 保護者会（22日） 冬季休業（24～1/7）
1	授業再開（8日） 大学入試共通テスト（17、18日） 朝読書週間（19～23日）	授業再開（8日）
2	SSH研究発表会（7日） 学年末考査（24～27日） 高校入試	高校入試 救急法講習会 後期期末考査（24～27日）
3	卒業式（3日） フィリピン研修（2年、8～12日） 国内・台湾研修（2年、8～11日） 後期終業式（24日）	卒業式（3日） 後期終業式（24日）

教 職 員

令和 7 年 4 月現在

番号	氏 名	職名	担任 クラス	教科 担当	校務分掌
全 日 制					
1	渡 邊 久 暢	校 長		国語	校長
2	辻 智 生	教 頭		英語	教頭
3	西 繁 寿	教 頭 (定)		数学	教頭
4	榎 隆	事 務 長		事務	事務
5	北 村 徹	教 諭		理科	キャリアサポートセンター
6	毛 利 誠	教 諭		水産	庶務部、海洋科学科主任
7	荒 木 直 則	教 諭		水産	保健部
8	中 道 佳 宏	教 諭		書道	生徒支援部
9	吉 岡 恵 子	教 諭		英語	保健部長
10	内 田 稔 之	教 諭		理科	教務部長
11	福 井 英 之	教 諭	1 学年主任	国語	キャリアサポートセンター
12	橘 慶 成	教 諭		美術	図書D Xセンター長
13	井 上 ち あ き	教 諭		家庭	キャリアサポートセンター
14	吉 岡 昌 徳	教 諭		数学	庶務部長
15	石 川 正 吉 郎	教 諭	2 学年主任	音楽	キャリアサポートセンター
16	小 松 崎 善 成	教 諭		水産	教務部
17	新 谷 学	教 諭		体育	生徒支援部長
18	寺 本 幸 司	教 諭	1 年 4 組	体育	教務部
19	荒 木 康	教 諭		体育	庶務部
20	永 田 美 智 子	教 諭		国語	保健部
21	本 城 圭	教 諭		社会	キャリアサポートセンター長
22	上 村 幸 久	教 諭		理科	SSH・研究部長
23	高 田 ま ど か	教 諭	3 学年主任	国語	キャリアサポートセンター
24	西 野 昭	教 諭	2 年 8 組	社会	キャリアサポートセンター
25	竹 原 由 香	教 諭	1 年 2 組	数学	保健部
26	山 下 隆 児	教 諭		水産	SSH・研究部
27	清 水 幹 郎	教 諭	2 年 4 組	体育	生徒支援部
28	上 原 三 佳	教 諭	2 年 1 組	国語	教務部
29	杉 本 素 子	教 諭	1 年 3 組	理科	生徒支援部
30	吉 村 知 也	教 諭	3 年 4 組	社会	庶務部
31	八 木 康 文	教 諭		社会	SSH・研究部、国際探究科主任
32	大 同 秀 憲	教 諭		体育	生徒支援部
33	坪 内 み な み	教 諭		数学	生徒支援部
34	浜 岸 く る み	教 諭	3 年 8 組	国語	生徒支援部
35	八 代 貴 志	教 諭	3 年 6 組	理科	教務部
36	横 田 和 也	教 諭	1 年 5 組	社会	図書D Xセンター
37	吉 田 一 真	教 諭	1 年 8 組	数学	SSH・研究部
38	瀬 戸 有 紀 彦	教 諭		理科	生徒支援部
39	廣 瀬 ち は る	教 諭	2 年 5 組	理科	教務部
40	松 宮 拓 也	教 諭	2 年 7 組	英語	庶務部
41	今 川 大 輔	教 諭	2 年 2 組	数学	SSH・研究部
42	堀 裕 樹	教 諭	3 年 5 組	数学	SSH・研究部
43	澤 田 更 紗	教 諭	1 年 7 組	英語	教務部
44	松 村 一 太	教 諭	3 年 1 組	社会	キャリアサポートセンター
45	林 絵 梨 奈	教 諭		社会	教務部
46	本 田 涼 哉	教 諭	1 年 6 組	英語	キャリアサポートセンター
47	百 田 貴 哉	教 諭	3 年 7 組	英語	キャリアサポートセンター
48	大 塩 尚 幸	教 諭	3 年 2 組	数学	教務部
49	中 村 恵 美 莉	教 諭	3 年 3 組	水産	保健部
50	上 戸 大 雅	教 諭	1 年 1 組	英語	SSH・研究部
51	小 畑 有 海	教 諭	2 年 3 組	水産	SSH・研究部
52	横 田 将 也	教 諭	2 年 6 組	理科	SSH・研究部
53	黒 瀬 玲 凱	教 諭		理科	SSH・研究部
54	前 田 歩 南	教 諭		国語	教務部
55	藤 井 慎 太 郎	教 諭		数学	SSH・研究部
56	佐 々 木 和 桜	教 諭		英語	SSH・研究部
57	杉 田 裕 人	教 諭		国語	SSH・研究部
58	富 田 淳 哉	教 諭		数学	図書D Xセンター
59	小 林 浩 樹	教 諭 (再)		商業	生徒支援部
60	曾 村 定 俊	教 諭 (再短)		理科	図書D Xセンター
61	中 谷 健	教 諭 (再短)・会計年度		体育	庶務部
62	富 岡 豊 和	教 諭 (再短)		社会	教務部
63	村 上 覚	教 諭 (再短)		英語	保健部
64	山 口 美 和	養 護 教 諭		養護	保健部
65	宮 崎 洋	実 習 教 諭		水産	キャリアサポートセンター
66	新 谷 勝 利	実 習 教 諭		水産	庶務部
67	青 池 昭 典	実 習 教 諭		水産	生徒支援部
68	中 川 良 枝	実 習 助 手		図書	図書D Xセンター
69	中 村 雅 子	実 習 助 手		理科	保健部

番号	氏 名	職名	担任 クラス	教科 担当	校務分掌
70	鋸 屋 智	講 師		社会	教務部
71	藤 原 良 広	講 師		社会	保健部
72	山 下 莉 穂	講 師		体育	保健部
73	高 木 良 悟	講 師		国語	教務部
74	中 村 佐 代 子	実習助手(臨)		理科	キャリアサポートセンター
75	坂 本 優	実習助手(臨)		水産	図書D Xセンター
76	田 辺 静 也	非常勤講師		英語	
77	松 井 公 子	非常勤講師		英語	
78	川 上 裕 人	非常勤講師		数学	
79	大 下 康 代	主 任		事務	
80	鶴 田 一 成	主 査		事務	
81	東 園 一 葉	主 事		事務	
82	濱 詰 孝 之	技 術 吏 員		船舶	
83	西 田 和 也	技 術 吏 員		船舶	
84	谷 幸 二	技 術 職 員		校務	
85	丸 山 哲 也	技術職員(臨)		船舶	
86	早 川 喜 人	技術職員(臨)		船舶	
87	吉 田 良 治	技術職員(臨)		校務	
88	相 蘇 有 里	技術職員(臨)		給食	
89	磯 引 ま ち 子	パートタイム		給食	
90	鋸 屋 和 美	パートタイム		給食	
91	古 谷 茂 孝	非常勤舎監		舎監	
92	清 水 一 史	非常勤舎監		舎監	
93	音 頭 伸 哉	非常勤舎監		舎監	
94	浜 内 雅 代	パートタイム		事務	
95	原 旺 寿	教育支援業務員			
96	高 鳥 通	会 計 年 度			産業人材シニア
97	内 藤 祥 子	会 計 年 度			産業人材シニア
98	吉 岡 夏 子	パートタイム		SSH	
99	スウェーデン・ベンジャミン	A L T		英語	
100	ブキャナン・キャスリン	A L T		英語	
101	上 中 淳 子	パートタイム		事務	
102	堀 田 公 恵	パートタイム		購買	
定 時 制					
103	小 林 徹 也	教 諭 (定)	1 年	社会	生徒支援
104	新 谷 啓	教 諭 (定)		数学	教務
105	久 保 陽 子	教 諭 (定)	3 年	英語	保健・教育相談・特別支援
106	熊 谷 和 人	教 諭 (定)	2 年	理科	教務
107	柿 本 隆 哉	教 諭 (再定)	4 年	国語	進路支援
108	原 田 明 里	講 師 (定)		家庭	生徒支援
109	村 中 早 苗	会計年度(定)		国語	
110	竹 腰 雅 風	会計年度(定)		養護	
111	出 道 耕 輔	企 画 主 査		事務	
112	大 野 伸 栄	臨時技術職員		校務	
113	谷 口 富 保	会計年度(定)		校務	

114	新 谷 拓 也	学校医、産業医			
115	本 馬 徳 人	学 校 医			
116	野 村 恭 裕	学 校 歯 科 医			
117	武 田 葉 子	学 校 薬 劑 師			
118	政 道 智 津 子	茶 華 道 講 師			

教 職 員 数

	全日制	定時制
校 長	1	
教 頭	1	1
事 務 長	1	
教 諭	59	5
養 護 教 諭	1	1
講 師	7	2
実習助手・助手	7	
A L T	2	
技 術 吏 員	2	
技 術 職 員	5	1
事 務	3	1
そ の 他	12	1
計	101	12

生 徒 数

全 日 制														定 時 制			
	普通科			国際探究科			理数探究科			海洋科学科			合計		普通科		合計
				1 年次は文理探究科											男	女	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		1 年	5	3	8
1 年	66	78	144				23	37	60	40	20	60	264	2 年	6	9	15
2 年	77	62	139	9	13	22	17	20	37	37	23	60	258	3 年	2	5	7
3 年	50	79	129	11	22	33	15	11	26	42	16	58	246	4 年	1	1	2
計	193	219	412	20	35	55	55	68	123	119	59	178	768	計	14	18	32

出身中学校別人数

	全 日 制				定 時 制				
	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	3 年	4 年	計
美 浜 中 学 校	2	9	2	13	0	0	0	0	0
三 方 中 学 校	8	7	11	26	0	1	0	0	1
上 中 中 学 校	36	30	24	90	0	1	0	0	1
小 浜 中 学 校	62	61	58	181	3	8	0	0	11
小浜第二中学校	58	60	73	191	2	1	2	0	5
名 田 庄 中 学 校	10	8	5	23	0	0	0	0	0
大 飯 中 学 校	32	25	31	88	2	2	2	0	6
高 浜 中 学 校	43	40	28	111	0	2	2	2	6
内 浦 中 学 校	0	1	2	3	0	0	0	0	0
そ の 他	13	17	12	42	1	0	1	0	2
計	264	258	246	768	8	15	7	2	32

卒業生数の推移

(含定時制)

年度	男	女	計	年度	男	女	計
平成元	194	179	373	19	159	179	338
2	195	204	399	20	156	177	333
3	208	231	439	21	143	186	329
4	173	211	384	22	150	168	318
5	184	191	375	23	162	153	315
6	162	223	385	24	168	181	349
7	201	208	409	25	139	164	303
8	194	180	374	26	152	149	301
9	210	162	372	27	140	165	305
10	170	164	334	28	173	171	344
11	163	161	324	29	147	163	310
12	161	201	362	30	143	171	314
13	168	186	354	令和元	152	152	304
14	170	198	368	2	156	151	307
15	142	198	340	3	130	139	269
16	151	182	333	4	114	138	252
17	159	197	356	5	113	138	251
18	160	171	331	6	128	137	265



「伴信友先生生誕の地」碑
天保国学四大家の一人である伴信友の
生誕地であることを顕彰する碑

進路状況 (7か年)

年 度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
卒 業 者 数	299	295	300	267	245	245	259
国公立大学	79	69	90	91	78	79	91
私 立 大 学	114	117	106	99	104	100	99
短 期 大 学	28	15	14	16	14	13	12
専 門 学 校	40	54	49	36	28	32	34
文科省所官外	4	2	4	6	1	1	2
公 務 員	5	9	6	4	5	6	4
民 間 企 業	17	16	19	8	9	9	8
(※) 上記以外	12	13	12	7	6	5	9

(※) 上記以外には、再受験、海外の学校等が含まれる。

令和6年度 学 科 別 進 路 状 況

学 科		卒業者数	国公立大	私立大	短期大学	専門学校	文科省外	公務員	民間企業	その他
普 通 科	男	56	17	28	0	7	0	0	3	1
	女	80	19	38	6	10	0	2	3	2
国際探究科	男	7	4	2	0	0	0	0	0	1
	女	16	12	3	0	0	0	0	0	1
理数探究科	男	26	18	7	0	0	0	0	0	1
	女	13	8	2	0	0	0	0	0	3
海洋科学科	男	34	9	11	0	11	1	2	0	0
	女	27	4	8	6	6	1	0	2	0
合 計	男	123	48	48	0	18	1	2	3	3
	女	136	43	51	12	16	1	2	8	6
	計	259	91	99	12	34	2	4	8	9

令和6年度 業種別就職状況・就職先一覧

業 種 別	人 数	公 務 員			民 間 企 業		
農 林 漁 業	1	小浜市役所	県内	1	れいなん森林組合	県内	1
建 設	1	若狭消防組合	県内	2	株式会社ミーティスファースト	県内	1
製 造	1	海上保安学校学生	県内	1	サニーマート株式会社	県内	1
運 輸 ・ 郵 送	1	小 計		4	福井県民生活協同組合	県内	1
通 信	0				(株) 関電プラント	県内	1
電気・ガス・水道	0				ニチコンワカサ株式会社	県内	1
卸 小 売	2				社会福祉法人 真実の家	県内	1
飲 食	0				株式会社京葉シーバース	県外	1
金 融 保 険	0				小 計		8
サ ー ビ ス	1						
公 務 員	4						
そ の 他	1						
合 計	12						

令和6年度 合格者のべ数

国公立大学		現	卒	中部大学		現	卒	公立短期大学		現	卒	公務員		現
秋田大学	1			中部学院大学	1			岐阜市立女子短大	3			小浜市役所	1	
岩手大学	1			名古屋学芸大学	2							若狭消防組合	2	
東京外国語大学		1		名古屋学院大学	2			(小 計)	1	0		海上保安学校学生	1	
東京学芸大学	1			managara	1			私立短期大学	現	卒				
横浜国立大学	1			金沢学院大学	1			仁愛女子短大	1					
高崎経済大学	1			北陸大学	1			京都光華女子大短期大学部	3					
都留文科大学	2			福井工業大学	4			京都経済短大	1			(小 計)	6	
静岡大学	1			福井医療大学	1			京都文教短大	1					
浜松医科大学	1			長浜バイオ大学	3			華頂短期大	1			民間企業	現	
新潟大学		1		京都医療科学大学	3			びわこ学院大短期大学部	1			れいなん森林組合	1	
信州大学	2			京都外国語大学	2			大阪総合保育大学短期大学部	1			株式会社 ミーティスファースト	1	
富山大学	4			京都先端科学大学	4			関西外国語大学短期大学部	2			サニーマート株式会社	1	
金沢大学	3			京都女子大学	5			神戸教育短期大	1			福井県民生活協同組合	1	
福井大学	20			京都産業大学	16			神戸女子短期大学	1			関電プラント株式会社	1	
うち医学科	4			京都橘大学	4			(小 計)	13	0		ニチコンワカサ株式会社	1	
岐阜大学	1			京都華頂大学	1			文科省所管外	現	卒		社会福祉法人 真愛の家	1	
滋賀大学	3			京都芸術大学	3			国立清水海上技術短期大学校	2			株式会社 京葉シーバース	1	
京都教育大学	3			京都薬科大学	3			(小 計)	2			(小 計)	8	
京都工芸繊維大学	1			佛教大学	15				2	0		大学再受験	6	
神戸大学	2			龍谷大学	27	1		専門学校	現	卒		その他	2	
岡山大学	3			同志社女子大学	3							海外の学校	1	
広島大学	4			立命館大学	11	2		若狭高等看護学院	7					
鳥取大学	1			同志社	1			金沢看護専門学校	1					
山口大学	1			近畿大学	12	2		京都第一赤十字看護専門学校	1					
香川大学	1			関西大学	5			関西看護専門学校	1					
徳島大学	1			関西外国語大学	9			大阪警察病院看護専門学校	1					
鳴門教育大学	1			関西学院大学	6			若狭医療福祉専門学校	3					
愛媛大学	1			関西国際大学	1			福井情報ITクリエイター専門学校	1					
東京都立大学	1			関西医療大学	1			東京ビジュアルアーツアカデミー	1					
静岡文化芸術大学	1			関西医科大学	2			ESPエンタテインメント東京	1					
長野大学	3			関西福祉大学	2			大原簿記ビジネス公務員専門学校京都校	1					
富山県立大学	1			関西福祉科学大学	1			京都コンピュータ学院	1					
公立小松大学	1			大阪工業大学	5			京都栄養医療専門学校	1					
福井県立大学	11			大阪産業大学	6			京都福祉専門学校	1					
敦賀市立看護大学	6			大阪体育大学	2			京都建築大学校	1					
滋賀県立大学	1			大阪医業大学	1			京都公務員&IT会計専門学校	2					
京都府立大学	1			大阪経済大学	3			大阪ウェディング&ブライダル専門学校	1					
福知山公立大学	1			大阪商業大学	1			大阪ペイビ動物看護専門学校	1					
芸術文化観光専門職大学	1			大阪人間科学大学	1			大阪ビューティーアート専門学校	1					
公立鳥取環境大学	2			藍野大学	2			大阪スクールオブミュージック専門学校	1					
山口東京理科大学	1			甲南大学	4			大阪ECO動物海洋専門学校	1					
下関市立大学	1			阪南大学	1			新大阪歯科衛生士専門学校	1					
名桜大学	3			大和大学	1			OCA大阪デザイン&テクノロジー専門学校	1					
(小 計)	96	2		大手前大学	1			ECC国際外語専門学校	1					
私立大学	現	卒		神戸学院大学	2			神戸ブレメン動物専門学校	1					
千葉工業大学	1			摂南大学	10			小出美容専門学校	1					
専修大学	2			天理大学	1			日本分析化学専門学校	2					
中央大学	2			神戸親和大学	2			国際医療技術専門学校	1					
東京電機大学	1			神戸薬科大学	1			(小 計)	37	0				
東京国際大学	1			四天王寺大学	1									
東京都市大学	2			奈良大学	1									
東海大学	1			帝塚山学院大学	1									
獨協大学	1			神戸医療未来大学	1									
創価大学	1			吉備国際大学	1									
亜細亜大学	1			ノートルダム清心女子大学	1									
芝浦工業大学	1			兵庫大学	1									
横浜薬科大学	1			倉敷芸術科学大学	1									
愛知大学	2			岡山理科大	1									
愛知学院大学	2			福山大学	1									
愛知淑徳大学	1			日本経済大学	1									
名城大学	3			(小 計)	240	5								
藤田医科大学	1													
岐阜聖徳学園大学	3													

日 課 表

校 章

(全日制)

予 鈴	8 : 20
S T	8 : 25 ~ 8 : 35
第 1 限	8 : 40 ~ 9 : 30
第 2 限	9 : 40 ~ 10 : 30
第 3 限	10 : 40 ~ 11 : 30
第 4 限	11 : 40 ~ 12 : 30
昼 食	12 : 30 ~ 13 : 05
清 掃	13 : 05 ~ 13 : 15
第 5 限	13 : 20 ~ 14 : 10
第 6 限	14 : 20 ~ 15 : 10
第 7 限	15 : 20 ~ 16 : 10
※月曜・水曜は7限、火曜・木曜・金曜は6限	

(定時制)

S T	10 : 15 ~ 10 : 20
第 1 限	10 : 20 ~ 11 : 05
第 2 限	11 : 15 ~ 12 : 00
昼 食	12 : 00 ~ 12 : 30
第 3 限	12 : 30 ~ 13 : 15
第 4 限	13 : 25 ~ 14 : 10
特設 1	14 : 20 ~ 15 : 05
特設 2	15 : 15 ~ 16 : 00



この校章は、本校が小浜高校より若狭高校と改制された1949（昭和24）年当時、広く生徒より募集した中から制定されたもので、生徒自身の手になることは、本校の自主的・民主的な精神を示すものです。中央の山形は若狭（W）を、また小浜（小）を表しています。あわせて、お互いに固い結束と愛情に結ばれ、5つの課程に学ぶ生徒が互いに長所を学びとりつつ切磋琢磨してそれぞれの目標に向かって励んでいることを表しています。

それらをかかえる波は校歌第3番の意を示し、真理の探究を目指して進む若い気魄に充ち溢れた学園を象徴しています。

海洋キャンパス（☎917-8555 福井県小浜市堀屋敷2-5-2）



令和7年度 運動部・文化部顧問名簿

部 名		顧問氏名	副顧問氏名
野 球		福井 英之（部長）	堀 裕樹
		荒木 康（監督）	富田 淳哉
水 泳	男	中村恵美莉	中谷 健
	女		
サ ッ カ ー		瀬戸有紀彦	上戸 大雅
ラ グ ビ ー		寺本 幸司（監督）	吉村 知也（部長）
			浜岸くるみ
ソ フ ト ボ ー ル		百田 貴哉	井上ちあき
柔 道		松宮 拓也	佐々木和桜
			曾村 定俊
レ ス リ ン グ		清水 幹郎	青池 昭典
卓 球	男	大塩 尚幸	吉岡 昌徳
	女		中川 良枝
テ ニ ス	男	松村一太朗	横田 将也
	女		吉田 一真
バドミントン	男	藤原 良広	熊谷 和人（定）
	女	今川 大輔	藤井慎太郎
陸 上	男	本田 涼哉	黒瀬 玲凱
	女	山下 莉穂	柿本 隆哉（定）
バレーボール	男	八代 貴志	原田 明里（定）
	女	前田 歩南	上村 幸久
バスケットボール	男	新谷 学	横田 和也
	女	小林 浩樹	廣瀬ちはる
ボ ー ト	男	大同 秀憲	坂本 優
	女	八木 康文	

部 名	顧問氏名	副顧問氏名
吹 奏 楽	石川正吉郎	坪内みなみ
軽 音 楽	本城 圭	毛利 誠
		青池 昭典
文 芸	永田美智子	新谷 勝利
弁 論	西野 昭	高木 良悟
		高田まどか
書 道	中道 佳宏	荒木 直則
茶 華 道	竹原 由香	中村 雅子
E S A	澤田 更紗	久保 陽子（定）
		佐々木和桜
放 送	吉岡 恵子	内田 稔之
美 術	橘 慶成	中村佐代子
科 学	杉本 素子	北村 徹
か る た	林 絵梨奈	小松崎善成
J R C	上原 三佳	宮崎 洋
スキューバダイビング	小畑 有海	山下 隆児
		杉田 裕人

個人種目担当	小林 徹也 富岡 豊和 村上 覚
--------	------------------------

雲龍丸（小型実習船）

全長24m、総トン数19トン、定員45名、航海速力18ノット。
令和3年5月25日竣工。揺れにくく安定性のある設計を
施し、水中ドローンや水温・塩分濃度を細かく観測でき
る装置など最新機材を備えている。海洋科学科生徒の実
習の他、小中学生の体験航海にも活用されている。初代
「雲龍丸」から数えて7代目となる。



地域資源活用型探究学習発展カリキュラムによる 国際的な科学技術イノベーターを育成の育成

科	理数探究科	国際探究科	普通科	海洋科学科
3年	探究科学Ⅲ 『探究を深化させる段階』 ★研究の継続 ★論文作成（和文・英文） データサイエンス	国際・社会探究Ⅱ データ解析論	探究Ⅲ ★成果発表（日本語・英語） データ解析論	海洋探究Ⅲ
2年	探究科学Ⅱ 『探究の実施段階』 ★探究のサイクルを繰り返す ★中間報告会実施 ★大学との連携 データサイエンス	国際・社会探究Ⅰ	探究Ⅱ 『探究の実施段階』 ★自ら課題を設定し課題研究実施 ★大学・行政・企業との連携	海洋探究Ⅱ
1年	探究科学Ⅰ 『探究の基礎段階』 ★知識技能の習得 ★課題の設定 理数生物・理数物理（通常科目）		探究Ⅰ 『探究の基礎段階』 ★知識技能の習得 基礎科学	海洋探究Ⅰ
★理数分野に対する興味関心を高め、探究に向かう姿勢を身につける段階				

持続的課題深化力

◆チャレンジ！ あなたを伸ばすチャンスが用意されています◆

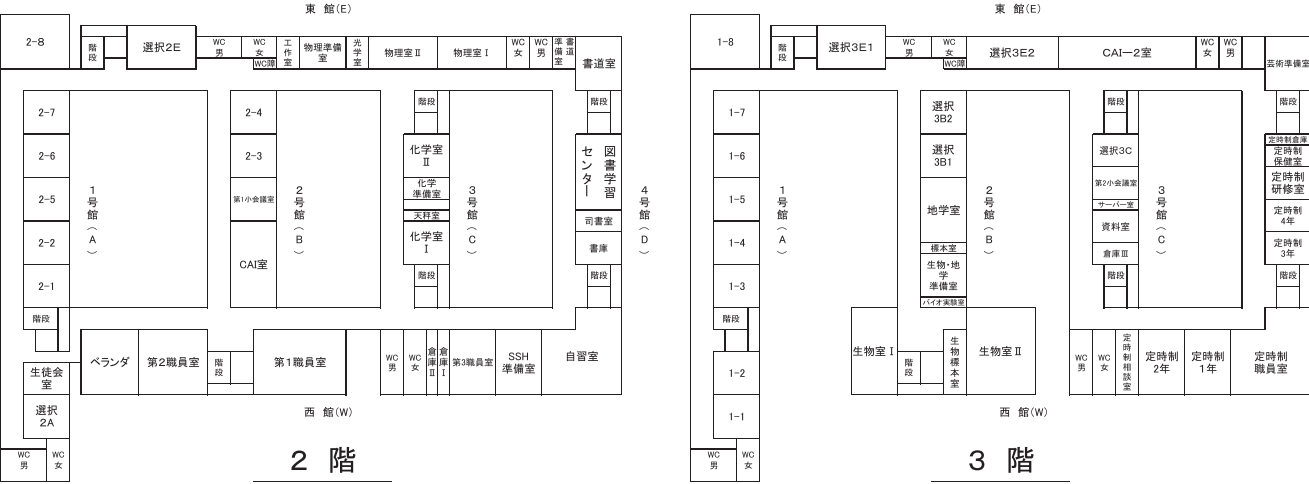
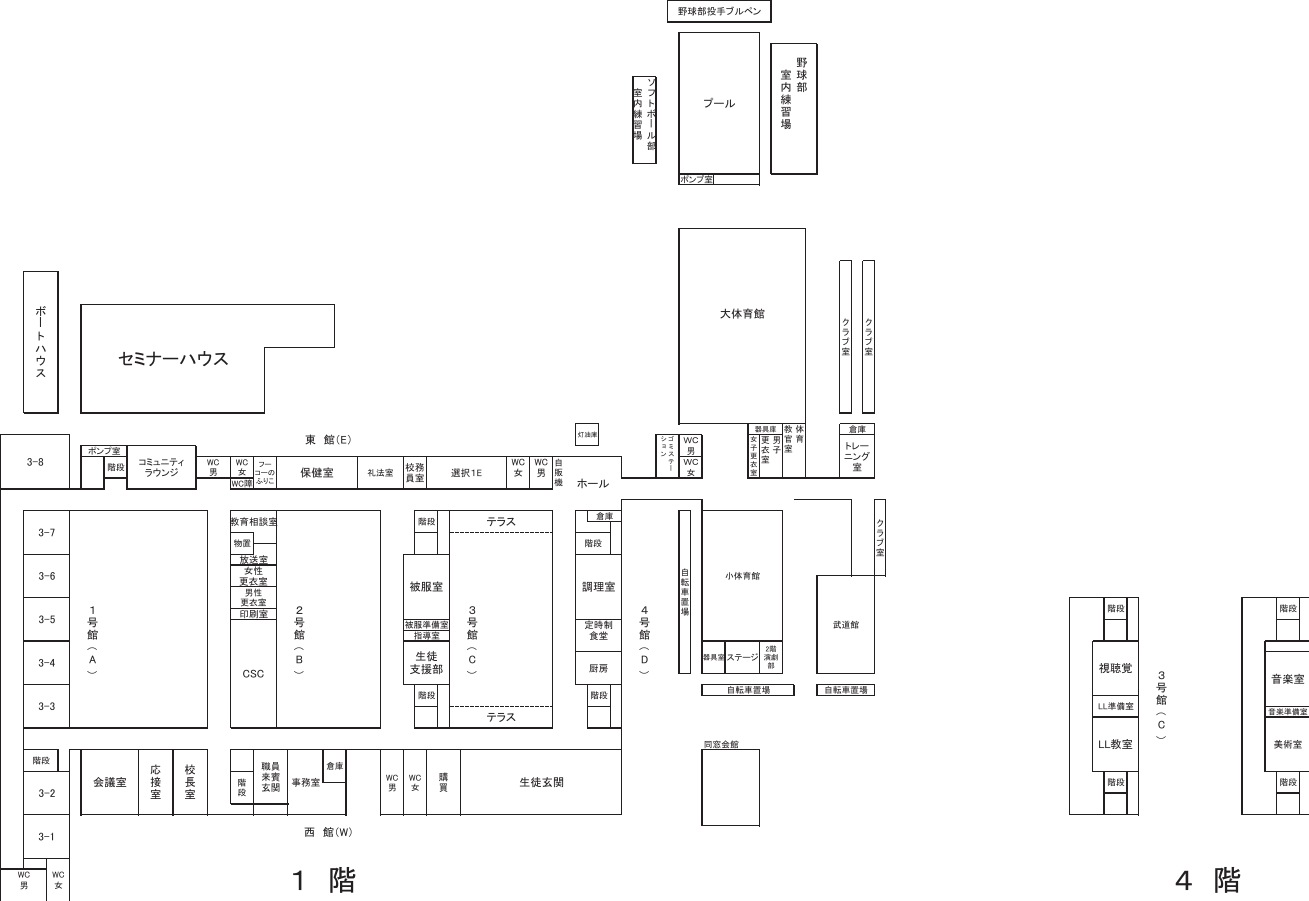
【学会発表・各種コンテストへの参加全ての学科の生徒が、研究の内容に応じて参加しています】

- ・科学の甲子園県予選(ふくい理数グランプリ)
R6年は生物部門は最優秀賞、優秀賞、地学部門は奨励賞、数学部門は個人優秀賞
- ・国際科学オリンピック県予選(数学・物理…)H29年数学で本選へ、R2年は地理が本選へ
- ・京都大学サイエンスフェスティバルR1年は福井県予選にて最優秀賞獲得し本選へ
- ・マイプロジェクトアワードR3年は北陸サミット特別賞受賞! R4年は福井県サミット特別賞受賞!
- ・全国高校生SBPチャレンジアワードR2年は文部科学大臣賞・審査員特別賞、百五銀行賞・ベネッセ賞受賞!! R4年はアンシャンテ賞受賞!!
- ・日本水産学会ポスター発表の部 R3年は最優秀賞、優秀賞、奨励賞受賞!
- ・「SSH高校生環境フォーラム」を毎年主催、台湾・フィリピン生徒と交流
- ・2022年3月 アメリカ マーセッドカレッジと連携協定締結! 留学や国際交流もより身近に!
- ・京都大学・大阪大学科学研修実施!! 県外校の研究発表会にも参加

【校外研修 国内大学・研究施設だけでなく、海外でも様々な研修を受講できるチャンス!】

- ・訪問研修(東京大学・京都大学・大阪大学・若狭湾エネ研)、若狭サイエンスキャンプ、
- ・アメリカ科学研修(マーセッド高校、マーセッドカレッジ、スタンフォード大、UCマーセッド等を訪問し、英語による研究発表)
- ・台湾科学研修(暖暖高校)・フィリピン研修(デラサルリパ学園等訪問)

校 舎 見 取 図



若 竹 寮

完 成	令和 5 年 8 月
建物概要	木造 2 階建て 延床面積 923.25 m ²
収容定員	30 名 (完全個室)
舎 監	5 名
寮 母	3 名

外観写真

